

平成24年度 〔10月20日(土) 総合福祉センター〕

市政功労者表彰

市政の発展や公共の福祉、教育、文化、スポーツ、ボランティア活動など、さまざまな分野で活躍された人に表彰状や感謝状が贈呈されました。表彰された101人・23団体のみなさん(個人・団体、順不同・敬称略)をご紹介します。



池田 則子さん (市政功労表彰/前市議会議員)

受賞者を代表して、市政功労表彰を受賞された池田則子さんからの謝辞。
池田さんは、平成4年の初当選から平成24年4月までの20年の長きにわたり、市議会議員として市政のために、貢献されました。また、平成22年からは志木市議会初の女性議長として活躍されました。

表彰状

地方自治の振興や市政の伸展などに著しく貢献され、その功績が特に顕著な個人・団体に表彰状を授与します。

市政功労表彰

〔表彰の対象〕市政の伸展に貢献し、その功績が特に優れたもの

池田 則子 / 前市議会議員
山崎 東吉 / 前市議会議員

地方自治功労表彰

〔表彰の対象〕地方自治の振興に貢献し、その功績が特に優れたもの

白砂 正明 / 前教育長
谷澤 正子 / 前明るい選挙推進協議会委員
(故)川口 渉 / 前学校薬剤師
三上 早苗 / 前社会教育委員
内田 正子 / 前文化財保護審議会委員
神山 健吉 / 前文化財保護審議会委員
綱島 由明 / 前大塚町内会会長
平塚 健二 / 前仲町町内会副会長
山口 益男 / 前上町町内会副会長
佐藤 忠吉 / 前城ヶ丘町内会副会長
奈良 操 / 市職員
坂間 輝夫 / 市職員
井出 正基 / 市職員
宮田 伊津子 / 市職員

教育功労表彰

〔表彰の対象〕教育の振興に貢献し、その功績が特に優れたもの

小山 文江 / 教職員
佐竹 政江 / 教職員

文化功労表彰

〔表彰の対象〕文化の振興に貢献し、その功績が特に優れたもの

大野 進 / 前志木市美術協会事務局長
村山 常光 / 前志木市華道連盟会長
志木 クライネ コール / 多年にわたる文化振興活動
権田 瞬一 / 第43回日展第五科書人選
細田 学園高等学校チアリーディングチーム / JAPAN CUP 2012
チアリーディング日本選手権大会出場
志木中学校吹奏楽部 / 平成24年度西関東吹奏楽コンクール出場



左から消防・防災功労表彰の市之瀬 滋さん、交通安全・防犯功労表彰の星野 邦雄さん、保健衛生功労表彰の加納 久仁子さん。各表彰の代表受領として、表彰状が贈呈されました。

スポーツ功労表彰

「表彰の対象」スポーツの振興に貢献し、その功績が特に優れたもの

- 村山 礼美／平成23年度全日本卓球選手権大会ジュニアの部出場
- 林もも香／第67回国民体育大会水泳競技少年女子B 50m自由形出場
- 滝澤 健次／第36回関東中学校水泳競技大会男子200m個人メドレー第1位
- 須貝 和彦／平成24年度全国高等学校総合体育大会水泳競技男子100m背泳出場
- 鍋谷 昌栄／第67回国民体育大会テニス競技成年女子出場

宗岡中学校女子バスケットボール部／第42回全国中学校バスケットボール大会出場

細田学園高等学校女子バレーボールチーム／第64回全日本バレーボール高等学校選手権大会出場

細田学園高等学校女子水泳チーム

／平成24年度全国高等学校総合体育大会水泳競技女子400mメドレーリレー出場

細田学園高等学校女子バドミントンチーム

／平成24年度全国私立高等学校選抜バドミントン大会出場

NPO法人クラブしつきーず／多年にわたるスポーツ振興活動

スポーツ功労表彰

NPO法人クラブしつきーず

平成12年に設立してからの、地域でのスポーツやレクリエーションをとおしたスポーツ振興活動に対し、スポーツ功労表彰が贈られました。



クラブしつきーずでは、地域のみなさんが、スポーツやレクリエーションなどへの参加をきっかけに、地域のつながりを大切にするを目的に活動しています。

この活動をとおして、子どもたちが、いろいろな体験や基本的なマナーを学んだり、高齢者のみなさんが、多くの人と接することで元気に過ごしている姿がみられます。

これからも、子どもから高齢者まで、世代を越えた人が集まり、交流を図りながら、楽しく、生きがいのある生活を送ってほしいと思っています。

また、今年10月には、柏町4丁目にあるしつきーずステーションに、コミュニティカフェを開設しました。「まちの縁側」として、誰でも気軽に立ち寄れる場とするとともに、みなさんに参加していただき、地域の輪が広がるような事業をいっしょに企画・運営していきます。

産業功労表彰

「表彰の対象」産業の開発振興に貢献し、その功績が特に優れたもの

清水 邦夫／前商工会理事

消防・防災功労表彰

「表彰の対象」消防または防災の業務に貢献し、その功績が特に優れたもの

矢部 幸雄／前城自警消防隊長

市之瀬 滋／前宗岡三区自警消防隊長

神谷 茂／前ニューハイツ自警消防隊長

(故)中森 栄次／前久保自警消防隊長

江原 三郎／前城ヶ丘自警消防隊長

佐藤 忠吉／前城ヶ丘自警消防隊長

諏訪 利夫／前城ヶ丘自警消防隊長

仲町自警消防隊／多年にわたる消防活動

交通安全・防犯功労表彰

「表彰の対象」交通安全または防犯に尽力し、その功績が特に優れたもの

星野 邦雄／前朝霞地区交通安全協会志木支部副支部長

高野 光治／前朝霞地区交通安全協会志木支部常任理事

保健衛生功労表彰

「表彰の対象」保健衛生の改善向上に寄与し、その功績が特に優れたもの

笠井 禮子／前食生活改善推進員

加納 久仁子／前母子保健推進員

善行表彰

「表彰の対象」金品の寄附・寄贈など地域振興に貢献し、その功績が特に優れたもの

朝霞地区遊技業防犯協力会／市民病院在宅診療車寄贈

感謝状

表彰状に準じ、地方自治の振興や市政の伸展などに貢献され、その功績が顕著な個人・団体に感謝状を授与します。

地方自治功労感謝状

- 半田 貫一／前学校医
- 田中 満男／農業委員会会長職務代理
- 小田 野涉／農業委員会委員
- 細田 秀夫／農業委員会委員
- 後藤 邦吉／前スポーツ推進審議会委員
- 筒井 音芳／前社会教育委員
- 高麗 博／前社会教育委員
- 大木 勝臣／前社会教育委員
- 平野 いつ子／前社会教育委員
- 三木 具子／前社会教育委員
- 内田 征男／前宗岡四区町内会会長
- 熊谷 安雄／前柏町内会副会長
- 上林 三郎／前柏町内会副会長
- 網島 稔／前大塚町内会副会長
- 萩島 忠正／前上木町町内会副会長
- 細田 正雄／前上木町町内会副会長
- 細田 義雄／前上木町町内会副会長

文化功労感謝状

平船 優生 / 第62回県展入選(写真)
上山 隆次 / 第62回県展入選(写真)

スポーツ功労感謝状

小川 悟 / 少年野球指導者
引野 瑞貴 / 平成24年度国民体育大会関東
ブロック大会少年女子バレーボール
競技埼玉選抜チーム出場
高良 榛佳 / 平成24年度国民体育大会関東
ブロック大会少年女子バレーボール
競技埼玉選抜チーム出場
高橋 優華 / 平成24年度国民体育大会関東
ブロック大会少年女子バレーボール
競技埼玉選抜チーム出場
田中 遙 / 平成24年度国民体育大会関東
ブロック大会少年女子バレーボール
競技埼玉選抜チーム出場
松岡 恵里 / 平成24年度国民体育大会関東
ブロック大会少年女子バレーボール
競技埼玉選抜チーム出場
山田 真唯子 / 平成24年度国民体育大会
関東ブロック大会少年女子バレーボール
競技埼玉選抜チーム出場
渡辺 優実 / 平成24年度国民体育大会関東
ブロック大会少年女子バレーボール
競技埼玉選抜チーム出場
菅野 奈月 / 平成24年度国民体育大会関東
ブロック大会少年女子バレーボール
競技埼玉選抜チーム出場
柳沢 紫子 / 平成24年度国民体育大会関東
ブロック大会少年女子バレーボール
競技埼玉選抜チーム出場

山田 真由美 / 平成24年度国民体育大会
関東ブロック大会少年女子バレーボール
競技埼玉選抜チーム出場
工藤 千佳 / 平成23年度埼玉県私立高等学校
バドミントン大会女子シングルスB第3位
六倉 密 / 平成23年度関東高等学校選抜
バドミントン大会女子ダブルス出場
有坂 侑華 / 平成23年度関東高等学校選抜
バドミントン大会女子ダブルス出場
岡本 純佳 / 平成24年度関東総合バドミントン
選手権大会女子ダブルス出場
島津 佳波 / 平成24年度関東総合バドミントン
選手権大会女子ダブルス出場
中里 彩花 / 平成24年度関東高等学校水泳
競技大会女子100m背泳出場
森谷 祐香 / 平成24年度関東高等学校水泳
競技大会女子100m背泳出場
矢口 加奈子 / 平成24年度関東高等学校
水泳競技大会女子200m背泳出場
田口 珠恵 / 平成24年度関東高等学校水泳
競技大会女子200m・400m個人
メドレー出場

細田学園高等学校男子水泳チーム /
平成24年度関東高等学校水泳競技大会
男子400mメドレーリレー出場
細田学園高等学校女子卓球チーム /
平成23年度関東高等学校新人卓球大会
出場
細田学園高等学校女子ソフトボールチーム /
平成23年度東日本高等学校女子ソフトボール
大会・2部優勝
角田 敬正 / 第36回関東中学校水泳競技大会
男子50m自由形・100m背泳ぎ出場
下西 健介 / 第40回関東中学校卓球大会出場
宗岡中学校男子卓球部 / 第40回関東中学校
卓球大会出場

志本第二中学校女子バドミントン部 /
第43回関東中学校バドミントン大会
出場
長島 惇 / 第25回県民総合体育大会春季テニス
選手権大会一般男子ダブルス優勝・一般
男子シングルス3位

社会福祉功労感謝状

細田 邦男 / 第32回埼玉県身体障害者運動
技能競技大会優勝
志本市身体障害者福祉会 / 第32回埼玉県
身体障害者運動技能競技大会団体優勝

産業功労感謝状

神山 邦明 / 前商工会理事
橋田 喜年男 / 前商工会理事
三枝 善長 / 前商工会理事

消防功労感謝状

江原 慎一 / 前城ヶ丘自警消防隊隊員
中山 仁 / 前城ヶ丘自警消防隊隊員
三瓶 輝恵 / 前城ヶ丘自警消防隊隊員
八ツ田 英一 / 前城ヶ丘自警消防隊隊員
市ノ瀬 征雄 / 前宗岡四区自警消防隊隊員

交通安全・防犯功労感謝状

高野 市芳 / 前朝霞地区安全協会志木支部
常任理事

保健衛生功労感謝状

前田 美榮子 / 前食生活改善推進員
橋本 紀子 / 前食生活改善推進員
細田 正子 / 前母子保健推進員

スポーツなどで優秀な成績をおさめた中学生・高
校生のみなさんの、さらなる活躍を期待して、壇
上で紹介しました。



ボランティア功労感謝状

上木町婦人部 / 多年にわたる環境美化活動
いろは花の同好会 / 多年にわたる環境美化活動
グループぼんぼこ / 多年にわたる環境美化活動

善行感謝状

鈴木 一章 / 公共用地提供者等
大野 伊平次 / 公共用地提供者等
坂田 誠 / 公共用地提供者等
中野 渡進 / 公共用地提供者等
近衛 正芳 / 公共用地提供者等
志木ロータリークラブ / 石像寄贈
志本市建設業防災協力会 / 発電機寄贈
清水 洋 / 金員寄附
川口信用金庫 / 金員寄附
石原 和平 / 金員寄附
白砂 正明 / 金員寄附

平成24年度 いろは子ども文化賞

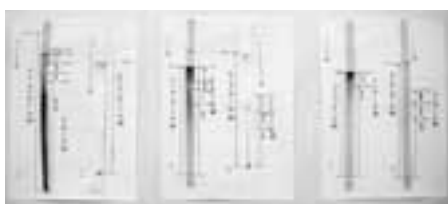


いろは子ども文化賞は、志木の子どもたちに「ふるさとを愛し、見つめ、大切に作る心」を養い「豊かな感性、表現力そして創造力をはぐくむ」ために、市民ぐるみで学習支援することを目的に創設されたものです。

いろは子ども文化賞には、科学・写真・新聞・美術、作文の4つの部門があり、市内在住の中学生以下の子どもたちを対象にしています。

今回は、4部門あわせて、1,714点の応募をいただき、各部門の最優秀賞受賞者の表彰が行われました。

私がこの賞をもらえたのは自分だけの力ではありません。一番にお礼を言いたいのは部活の顧問の先生です。薬品の提供や、実験へのアドバイスなど、とても参考になりました。この実験は何回も何回も失敗して、すごく大変でした。成功した時は、とても嬉しかったです。この賞をもらえることをとても誇りに思います。



ペーパークロマトグラフィー

パプリカやゴーヤなどの野菜に含まれている色素を分離する実験を行いました。

【科学部門】

応募総数 618点

ふるさと科学賞 — 最優秀賞 —



志木中学校 2年

武田 ^{あやね} 彩希

「ペーパークロマトグラフィー」

【写真・新聞部門】

応募総数 80点

いろは子ども写真賞 — 最優秀賞 —

宗岡中学校 3年

福田 誠

「流れる水路(村山快哉堂)」



流れる水路(村山快哉堂)

ぼくは、仲間と取材に市役所前の昔を感じる村山快哉堂に行った時、水路の所が目にとまり、とても気持ちよさそうで、長い歴史が流れてきたのかなと思いました。気に入った写真がとれて、すごくうれしいです。

ふるさと絵画賞

— 最優秀賞 —

宗岡小学校 3年

相澤 匠吾

「ぼくの町にカッパがやってきた」



ぼくが住んでいる宗岡で、みんなが知っている近所のお店と、その周りにカッパをいれました。カッパは志木市のキャラクターだし、絵に入れるとふしぎがいっぱいでおもしろい絵になると思ったからです。ぼくは絵をかくのが大好きなので、この賞をいただき、すごくうれしいです。ありがとうございました。

【美術部門】

応募総数 343点



ぼくの町にカッパがやってきた



式典の中で作文を発表する赤塚翔さん

【作文部門】

応募総数 673点

いろは子ども文学賞

— 最優秀賞 —

志木小学校 4年

赤塚 翔

「人と人をつなぐ「きずな」」



人と人をつなぐ「きずな」

志木小学校 赤塚 翔

ぼくは、この夏休みに家族四人で、東北の宮城県や山形県に行きました。東北地方は、あらゆる場所で、東日本大震災の被害がまだ数多く残っており、ふっこうに時間がかかっている事を、ニュースや新聞を見たり聞いたりしていました。一度、自分の目で見てたしかめたいという事から、家族旅行の行き先となったのです。車でいろいろな所を走り、おだやかなけしきが、目に入ってきました。ぼくが住んでいる志木市とはちがいで、広い畑や、水田、果じゅ園など、自ぜんゆたかな場所が広がっていました。しかし海岸近くは、目をうたがってしまふような津波のつめあとが、はるか遠くまで広がっていて、緑はなく、茶色の平原がのこっているだけでした。津波が来る直前まで人が住んでいたのだろうと思われ、家が、一つか二つ、きよりを置いて、まばらにのこっているだけでした。ぼくはそこでくらししていた人たちの事を考えると、家族四人みんな元気にくらしたいという事は、決して、あたりまえのことではないのだなとあらためて思いました。

数日後、ぼくたち家族は、松島海岸を見わたせる大きな船に乗りました。この松島は、津波の被害が多くあったのですが、いち早くふっこうのスタートをきり、東北

のかんこう名所として注目されている場所です。夏休みだったので、たくさんのおとずれていました。船に乗りながらきれいな海とたくさんのお島を見ると、ほんとうにこの場所に津波がおしよせてきたのかと、信じられない気持ちになりました。遊らんも終わりに近づいたとき、津波の日のこと、説明されはじめました。たくさんあつた船は、遠くのほうへ流されてしまひ、「カキ」や「のり」のようによくだなもほとんどどうしなわれてしまいました。

このようになつてしまふから、かんこう地として新たに出発することができたのは、日本全国はもちろんのこと、世界などからさまざまなしえんをうけることができたからだと思います。

一人一人のひさい地への思いが「きずな」となつてつながり、大きなきぼうや勇気を生みだすのだとあらためて思いました。人と人とのつながり大きな「きずな」となり、かならずえがおをもたらしてくれれます。これからぼくは、自分のことばかりではなくまわりのけしきをよく見て、あいての立場になることを、大切にしようと思ひます。まだ東北では、ふっこうに時間がかかると思ひます。かく地の様子が少しでも前進していけるように人と人とのつながり大切に、大きな「きずな」を生み出せるようになつていけるよう努力していきたいと思ひます。